

運転代行で困ったお客様の力になりたい

株式会社 あおぞら代行柏崎



代表取締役 結城誠之氏
柏崎市剣964-3
Tel.0257-24-3225

秋晴れの空が美しい十月下旬、市内剣にある株式会社あおぞら代行柏崎の代表取締役 結城誠之さんからお話を聞きました。

結城さんは、長岡市のご出身です。幼稚園から高校まで長岡市内の学校に進学しました。学生時代は水泳部に所属し、高校では、自由形でインターハイや国体への出場経験もある実力者です。高校卒業後に、管工資材商社、塗料屋、食品原材料を運ぶ運搬業などを経験しました。一時期は、休日に水泳教室で教えていたこともあります。

その後、長岡市にある有限会社あおぞら運転代行に入社しました。約2年後、柏崎営業所がオープンするため柏崎へ。翌年の2009年4月に株式会社あおぞら代行柏崎として分社化し、代表取締役となりました。

た。今年の4月で、12年目になりました。あおぞら代行グループの創業者は、長岡市の有限会社あおぞら運転代行にいらっしゃるようで、現在は、柏崎・長岡・新潟に3か所の拠点があります。

これまで特に印象的だったことをお聞きすると、行き先が兵庫県の尼崎までというお客様がいらっしゃったそうです。東日本大震災の際に物資を運ぶために宮城へ行かれた方で、宮城から尼崎まで帰る途中でした。向こうでされたケガが悪化し、米山インターまでなんとか来たけれど、もうこれ以上は、自分では運転できなくなっていました。そこで、ホームページを見てご連絡されたそうです。午後8時半に米山インターを出発し、尼崎に到着したのが午前4時半でした。料金は、11万円位だったそうですが、走行距離からすると割安とのこと。

代行運転は、お酒を飲んだ後にお願ひするだけかと思っていました。が、このような特殊なケース以外にも、大雪で運転出来なくなった方や引越し業者を頼む代わりに、トラックをレンタカーで借りて、代行運転で荷物を運ぶ方もいるそうです。確

かに引越しは、かなり料金がかかるので、それもありたなと思ひました。

「お客様が困つていれば、何とかしたい」と結城さん。今後の取り組みについてお聞きすると、「大晦日や元旦も含め、365日午前3時まで（金・土は午前4時まで）やっており、人数を揃え、雇用を安定させて、あおぞら代行グループとして新潟県のシェアNo.1を目指したい」と語つてくれました。

これから年末に向けて忘年会シーズンとなります。あおぞら代行柏崎さんは、市内で最も多くの代行車両を所有されています。おそらく私も含め、会合が増えると思うので、なるべく短い待ち時間で迎えに来ていただくと助かります。

(十人衆(Ⓞ)・(Ⓚ)取材)

